

2021年5月12日

東京都高等学校ゴルフ選手権春季大会

参加選手・保護者

参加校顧問 各位

東京都高等学校・中学校ゴルフ連盟
理事長 内山尚夫

令和3年度東京都高等学校ゴルフ選手権春季大会終了のご報告と御礼

日ごろより、本連盟にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。令和3年度東京都高等学校ゴルフ選手権春季大会が5月6日に女子個人、5月10日に男子団体・個人が行われコロナ対策ガイドラインのもと終了できましたことご報告申し上げます。

選手たちには大会直前1週間の健康調査報告書の提出、大会当日の検温と健康チェックを義務付け、ギャラリーの会場への立ち入りを禁止するなど連盟として出来得る限りの対策を講じました。さらに東京都が緊急事態宣言を発令しているということもあり、参加校に普段の学校生活におけるコロナ対策について調査をし、昼食時の黙食や休み時間の巡回など各校しっかりと対策をしていると判断し、大会を実施いたしました。

大会会場となりました大宮国際カントリークラブ様、取手国際ゴルフ俱楽部様には、事前準備の段階から実施に向けた対策についてご理解を頂き、様々な面でご協力を頂きました。両ゴルフ場のスタッフの皆様に心より御礼申し上げます。また、協賛・後援・協力を頂きました関係各社様、ご理解とご協力頂き心より感謝申し上げます。

そして、選手たちがコロナに感染しないよう普段から指導している各校顧問の先生方、保護者の皆様、大会実施および参加にご理解とご協力頂き心より感謝申し上げます。

今大会は、安全第一の観点から様々な制限を設けざるを得ない状況となりましたが、今後コロナの感染拡大が落ち着き、沢山のギャラリーの皆様にも観戦して頂ける大会を開催出来ることを祈念しております。

最後になりますが、今後も本連盟の活動にご理解とご協力をどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。